平成26年12月1日発行

■2面からの主な内容

◇法人後見支援員等養成講座、
地域住民福祉ニーズ調査など…… 2
◇草加市社会福祉功労者表彰式など…… 3
◇ボランティアセンターつうしん
（福祉まつりin草加、ふれあい・いきいきサロン活動中など）… 4、5
◇敬老会、民生委員・児童委員の活動紹介など…… 6
◇介護保険事業…… 7
◇手話通訳だより、社協に寄せられた皆様の善意など… 8

そうか社協だより

ふれあいネットワーク
社協は、社会福祉協議会の略称です
No.141

社会福祉法人草加市社会福祉協議会
〒340-0013 草加市松江1-1-32 TEL048-932-6770
ホームページURL http://www.soka-shakyo.jp

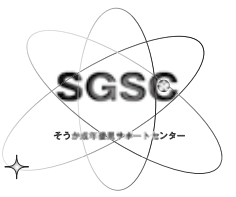
配布に関する問合せは（土・日曜日、祝日を除く）
松原1～4丁目は 松原団地見守りネットワーク ☎048-933-9500
その他の地域は 草加市シルバー人材センター ☎048-928-9211

そうか成年後見サポートセンター

本会は、平成24年10月に草加市の補助を受け、そうか成年後見サポートセンターを開設しました。センターの特徴は、成年後見制度の利用に限らない幅広い相談の受付と必要に応じた訪問です。

成年後見制度に関する社会福祉協議会への期待は一層高まっており、本会はセンター事業を今年度の本会の重点事業に位置付け、対応しています。

センターがかねてより目標としてきた「法人後見」を開始しましたので、特集します。



各種事業の要となる
成年後見事業運営委員会

法人後見を受任！

今秋、家庭裁判所で保佐の審判があったケースで、草加市社会福祉協議会が家庭裁判所から保佐人に選任されました！

法人後見事業は、草加市内に居住・入所する方で、適切な候補者がほかにいない場合に、草加市社会福祉協議会が後見人等（後見人・保佐人・補助人）となるものです。

社会福祉協議会を候補者として申立てするかどうかは、成年後見事業運営委員会で、司法・福祉・行政など各分野の専門家の意見をもとに決定し、家庭裁判所に申立てをします。

審判が確定したことをＳさんに報告する社協職員

Ｓさん「家族がいないので、先祖のお墓とお金を大切にしてきました。これからもずっと、この施設・草加にいたいです。今まで関わってくれた社協が面倒をみてくれるなら安心です。これからもよろしくお願いします」

ワンポイント！ 社協らしい後見支援を目指して

成年後見制度は、認知症や精神・知的障がいなどにより判断能力が不十分な方の「財産の管理」と、「生活を見守り、福祉・介護サービス利用契約を結ぶ支援などをする身上監護（しんじょうかんご）」をする制度です。

親族以外の第三者後見人が増えている一方で、後見人のなり手が不足してきているほか、身寄りのない方の支援、福祉・介護・医療・司法と、多岐にわたる支援が必要な方の増加も課題になっています。より良い支援のために、“指示”ではなく“伴走”することが求められます。

伴走型の、社協ならではの後見支援が達成できるよう、市民のみなさんにも後見支援の一端を担っていただく『法人後見支援員』の養成講座を開催します。詳細は、2面をご覧ください。

地域歳末たすけあい募金運動

みんなでささえあう あったかい地域づくり

ご協力お願いします

今年も師走に入り、「地域歳末たすけあい募金」運動が始まります。

「地域歳末たすけあい募金」は、新たな年を迎える時期に支援を必要としている人たちが、地域で安心して暮らすことができるよう、住民の皆様にご理解いただくとともに、ご協力をいただきながら、さまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。

地域歳末たすけあい募金運動における募金活動は、共同募金運動の一環として行うものであり、埼玉県共同募金会草加市支会と社協が実施主体となり、地域で活動している各種団体等の協力を得て、取り組んでいます。

皆様の温かいご厚意が草加市の福祉事業の活性化へとつながります。

ご協力をお願いします。

世代間交流（草加西部地区社協）

地域の高年者と子どもたちが輪投げなどの遊びをしながら、世代交流を図る事業のほか、餅つきやウォーキング大会など各地区社協で行っている事業にもこの募金が活用されています。

【募金方法】

① **戸別募金** …… 各町会・自治会を通じて、ご協力いただく募金です。
② **大口募金** …… 民生委員・児童委員協議会へ協力を依頼し、市内の商店や企業からご協力いただく募金です。
③ **街頭募金** …… 各協力依頼団体と共に駅頭などで協力いただく募金です。

【募金実施期間】

平成26年12月１日から12月31日まで（１か月間）

平成26年度地域歳末たすけあい募金の配分金事業費　（単位：千円）

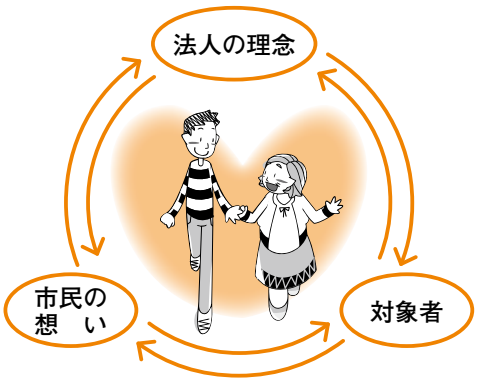
事　業　名	配分金額
①地域歳末たすけあい募金慰問金事業	2,830
②地域歳末ひとり暮らし高年者世帯等の歳末大掃除事業	2,000
③高年者及び障がい児・者年末年始交流事業費補助金交付事業	900
④地域支援事業費補助金（地区社協）交付事業	400
⑤地域福祉活動推進事業	561
⑥ふれあい・いきいきサロン事業運営費等補助金交付事業	1,397
⑦そうか社協だより発行事業	1,234
⑧社会福祉功労者表彰	472
⑨ふれあい会食	609
⑩福祉まつりin草加実行委員会への助成ほか	1,536
合　計	11,939

今号のそうか社協だよりは、地域歳末たすけあい募金の配分金で発行しています。

募集 法人後見支援員等養成講座

対象者と身近な立場で、心の通う後見活動をする「法人後見支援員」となるために必要な知識（後見制度の概要、倫理など）を学ぶ「法人後見支援員等養成講座」を開講します。

なお、本講座は親族後見人の研修の機会としてもご参加いただけます。皆さんのお申込み、お待ちしています。



法人後見支援員の業務

相談・見守りや生活費の払い戻し など

A４サイズで

※申込書（例）

法人後見支援員養成講座申込書

申込日	平成　年　月　日
氏　名	
生年月日・年齢	昭和・平成　年　月　日生まれ 歳（平成27年１月１日現在）
住　所	草加市
電　話	電　話　（　） 携帯電話　（　）
Ｅメール（あれば）	
志望動機	
職　業 ボランティア等	
備　考	

受講対象者	次のすべてに該当する方 ①成年後見制度と社会福祉活動に理解と熱意のある方 ②草加市に在住する方 ③25歳以上70歳未満の方（平成27年１月１日現在） ④講座の全日程を受講できる方 ⑤法人後見支援員の活動に関心がある方、親族後見人として研修したい方
日　程	１日目：27年１月31日(土)　２日目：27年２月７日(土) ３日目：27年２月21日(土)　全日程全て午前９時から午後５時頃まで
会　場	草加市社会福祉協議会 会議室　／　定　員　20人
費　用	無料（テキスト代は3,000円程度の実費）
募集 選考方法	必要事項（申込日・氏名・生年月日・年齢・住所・電話・Eメール・志望動機・職業、ボランティアの経験）をＡ４用紙に明記のうえ、郵送または来所によりお申込みください。 ※定員に達し次第、受付を終了します。 申込み受付は12月１日（月）から平成27年１月15日（木）まで
申込み・問合せ	そうか成年後見サポートセンター 〒340－0013　草加市松江１－１－32 電話 ０４８－９３２－６７８８ ※ホームページから申込書をダウンロードできます。

※本講座は法人後見支援員としての雇用や他の職業のあっせんをお約束するものではありません。

地域住民福祉ニーズ調査の結果分析

シリーズ③（ご近所付き合いについて）

今号では、平成25年度に実施した地域住民福祉ニーズ調査の集計結果の中から、“あなたは近所の人と、どの程度のつきあいをされていますか？”（問２－１）という設問について、解説します。

この設問を世帯別に集計すると次のような結果になりました。

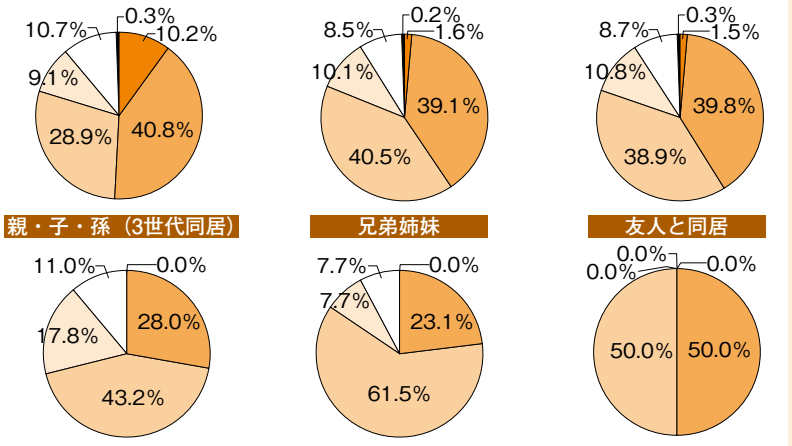
ひとり暮らし世帯に着目してみると、最も多いのが「あいさつ程度の関係である」（40.8%）で、次いで「会えば親しく話をする」（28.9%）、「困った時に助け合う関係の人がいる」（10.7%）、「つき合いがない」（10.2%）、「仲の良い人と家の行き来をしている」（9.1%）の順に続いていることが分かります。

中でも、「つき合いがない」の選択率は他の構成世帯と比較すると突出して多く、逆に、「会えば親しく話をする」の選択率は最も低い結果となっています。

つまり、ひとり暮らし世帯の方のご近所付き合いの程度は、他の構成世帯と比較して浅い傾向にあることを示しています。

ひとり暮らし世帯の孤立化や無縁化が課題視されている中で、この結果から、安否確認や見守り活動などの必要性が感じられます。

世帯別の円グラフ



相談室コーナー

ご利用ください ふれあい福祉相談

あなたの秘密は守ります！

ちょっと話を聞いてほしい・・・

ふれあい福祉相談所が応えます。日々の暮らしにおける様々な悩みごと（家庭問題・生活問題・金銭問題など）の相談に応じ、解決をお手伝いします。

～ 一般相談 ～

・開所日：毎週火曜日・金曜日（祝日は除く）

・開所時間：午前10時から午後３時まで

・相談方法：来所あるいは電話

～ 法律相談 ～

・開所日：毎月第３金曜日（祝日は除く）

・開所時間：午後１時30分から
午後３時30分まで

・申込方法：３日前までに予約のうえ、来所

相談場所：草加市社会福祉協議会　相談室　費用：無料

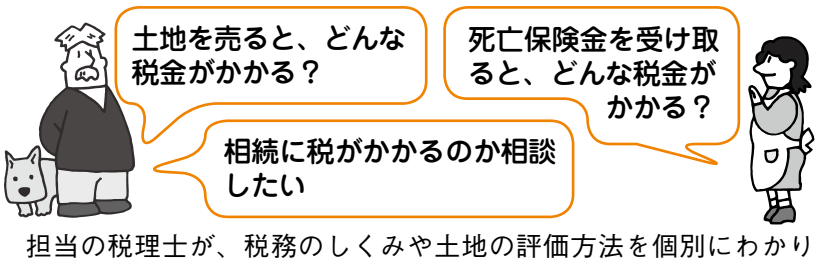
連 絡 先：ふれあい福祉相談所　０４８－９３２－６７８９

税理士による 市民税務・経営相談

大好評！

市民税務相談が10月からスタートしました。１回目は、４件の相談で予約が埋まりました。

相談内容は、突然遭遇したらどうしようと思うことばかりでした。



担当の税理士が、税務のしくみや土地の評価方法を個別にわかりやすく説明して、これからの見通しを立てました。相談者は「内容がわかった。じっくり検討していきたい」と、道が開けたことにホッとされていました。

税務や経営のことでお悩みの皆さん、ぜひご相談ください。

- 相談場所：草加市社会福祉協議会　相談室　●費用：無料
- 開 所 日：毎月第2木曜日（祭日の場合は、第3木曜日）
  1月から3月までは、1月8日、2月12日、3月12日です。
- 開所時間：午後１時30分～午後４時30分　●相談時間：概ね30分
- 申込方法：事前に電話予約　●予約受付：前日の正午まで
- 連 絡 先：関東信越税理士会川口支部　電話：048-263-0781
  FAX:048-261-2626　Eメール:kawazei0781@gmail.com

今年は91名（企業、団体含む）受賞
草加市社会福祉功労者表彰式を開催

様々な分野で地域福祉の発展のために活動をしている方々の功績を讃えるため、式典を10月2日㈭に執り行いました。

互いに活動していて旧知の仲なのか、受賞者同士が受付時間前から談笑している和やかな光景が見られるのも、今では毎年恒例となりました。

厳粛な雰囲気の中で行われた表彰状、感謝状の授与。休憩後はミニコンサートが行われ、草加ジュニアオーケストラのOGである新井理穂氏をはじめ、谷崎舞氏、前嶋修光氏の三人によるヴァイオリン、チェロの演奏で受賞者へのお祝いに華を添えていただきました。

受賞された方々から「今日のこの日を忘れずに、福祉活動を続けていきたい」という嬉しい言葉を聞くこともできました。受賞者の皆様、おめでとうございました。

毎年各地で猛威を振っている自然災害によって、地域での支え合いが見直され始めましたが、地域に内在している課題は山積しています。社会福祉協議会では、福祉活動をしている方、これから取り組もうとしている方々を後押しするため、支援していきます。（以下、敬称略・順不同）

藤城武志会長から表彰される受賞者の皆様

表彰状の部

社会福祉協議会と関係のある機関、団体で永年にわたって活動された功績が顕著と認められた皆様です。

◆社会福祉協議会前副会長
・坂本　豊

◆社会福祉協議会前役員及び地区社会福祉協議会前副会長
・垳田　法子

◆社会福祉協議会前役員
・内山　泰宏

◆地区社会福祉協議会前副会長
・鈴木　敏夫・大澤弥壽子
・（故）尾上　紀・堀江　詔八
・野崎　眞次・牛山　澄代
・篠宮　昭・（故）加藤茂治郎
・川崎　順久・北野　晃
・鈴木　智之

◆民生委員・児童委員
・篠宮　源太・中里　泰子

◆保護司
・松崎　道子・小澤　清司
・中山　康

◆町会・自治会会長
・籔花　道男・白石　孝雄

◆婦人会役員
・丸山千代子・守谷のり子
・宮内　公江・磯田　里子

◆更生保護女性会役員
・関島　和子

◆遺族会役員
・豊田　恒士

◆すこやかクラブ役員
・難波　博・㊎竹内　竹美
・江口　朔治・藤原　明忠
・藤生十九二・宇都木源吉

◆地区社会福祉協議会役員
・藤波　裕司・藤木　順一
・上原　一美・伊豆トキ子
・中島　智能・山田きみ子
・新川　和子・宇田川政子
・太田　峯勝・平林　文仁
・蓮見　和子・関口スミ子
・加藤　武治・菅谷富美子
・濵野　敬子・野島　榮一
・引間　東・三田　三二

◆ボランティア
・市川　秀子・渡邉もとみ
・樺田　俊一・内田　邦雄
・百瀬　マサ・内沼　智恵
・倉島　君子・飯野マサ子
・土井ミツ子・副島　照子
・北山　重治・松本　ミヨ

◆心身障がい児・者生活支援者
・古田　文規

◆高年者介護者
・小川　和子

受賞者の皆様、おめでとうございます

感謝状の部

共同募金運動にご協力いただいている関係団体等をはじめ、社会福祉協議会へ多額の寄付をされた皆様です。

◆共同募金活動協力団体
・草加市民生委員・児童委員協議会
・草加市町会連合会
・草加市連合婦人会
・ボランティア草加連合協議会
・草加地区更生保護女性会
・立正佼成会三郷教会八幡支部・新田支部
草加支部・谷塚支部
・天理教草越支部
・天理教南埼玉分教会
・草加市商店連合事業協同組合
・草加市ボーイスカウト連絡協議会
・草加市ガールスカウト連絡協議会
埼玉県第17団・第51団
・草加市スポーツ少年団
・埼玉県立草加南高等学校

◆多額寄付者
（個人・企業・団体）
・三蔵商事株式会社
草加健康センター
・草加・八潮遊技業組合
・株式会社小山建設
・埼玉東部ヤクルト販売株式会社
・君嶋　栄・君嶋よしの
・草加市ダンススポーツ連盟
・草加落語会
・詩吟神風流草加連合
・（故）髙野勝利・原口　泰子
・間中　艶子・鳥長
・フレンド楽遊会

各種大会等で受賞等された方

本会の事業運営にご協力いただいている皆様が、各種大会等で受賞されましたので、お知らせします。（以下、敬称略・順不同）

全国社会福祉大会で受賞された方

○全国社会福祉協議会会長表彰
（社会福祉施設功労表彰）
・内田　佳伯

埼玉県社会福祉大会で受賞された方

○埼玉県社会福祉大会知事表彰
（民生委員）
・天野　達雄・田村　順子
（ボランティア（個人））
・黒山　京子・工藤千鶴子
・村上　勇治・関　桂代子
・大塚　晴子・江森　裕子

○埼玉県社会福祉大会会長表彰
（ボランティア（個人））
・石原　民子・鈴木　弘子
・赤松　幸子・山岡　玲子
・斎藤田代子・齊藤　進
・飯塚るみ子・梶原　常喜
・天野　寛二・内山田美智子

埼玉県民生委員・児童委員大会で受賞された方

○永年勤続単位民生委員・児童委員協議会会長表彰
・横山　正三

○優良民生委員・児童委員協議会表彰
・谷塚西部地区民生委員・児童委員協議会

ミニコンサートでの演奏（左から、新井氏、谷崎氏、前嶋氏）

ボランティアセンターつうしん No.45

第21回 福祉まつりin草加を開催

みんなでつくるバリアフリーのこころ

11月９日㈰、今年で21回目を迎えた福祉まつりが、草加駅東口広場をメイン会場に、盛大に開催されました。

会場には、市内で活躍するボランティア団体を中心に福祉関係団体等（57団体）が一堂に会し、各団体がそれぞれの形で、障がいのある人もない人も地域にともに暮らし、ともに生きるまちづくり「みんなでつくるバリアフリーのこころ」を精一杯市民の方々に呼びかけました。

当日は、老若男女大勢の人々でにぎわうとともに、見て聞いて福祉にふれる良いきっかけづくりの場となりました。

地域に広がる福祉の輪
福祉まつりin草加2014

当日は、元フジテレビアナウンサーの小林節子氏を講師に迎え、【父母の介護を終えて】をテーマに講演会を開催しました。

ご自身の父・母の介護体験を基にエピソードを交え、笑顔でお話くださいました。

特に小林氏の父親が、70歳になってから絵画を始めて100歳で個展を開くまでの腕前になったお話は、会場から驚きの声が上がっていました。年齢に関係なく、希望を持って物事に取り組む大切さを熱っぽく語っていらっしゃいました。

被災地では、小学校において読み聞かせの朗読ボランティア活動などを精力的に行なっているという小林氏、はつらつとしたいつまでも若々しい姿がとても印象的な講演会となりました。

模擬店

車いすダンス

子ども遊び

スタンプラリー

体験することで、身を持って障がいを理解することができます。車いす、アイマスク、高年者疑似体験、点字、手話、音訳体験など、当日は子どもから大人まで多くの方が参加しました。

野外ステージ

バンド演奏、和太鼓、かっぽれ、阿波踊りが大いに会場を盛り上げてくれました。

介護体験コーナー

福祉用具の相談とともに肥満予防・改善のための体組成チェックを行い、今年もたくさんの人が列を作って並びました。

和太鼓

介護体験

点字体験

模擬店コーナー

甘酒、やきそば、すいとん、揚げパンなどの売り場から、活気ある掛け声が飛び交い、にぎわいを見せていました。

7階ホール

福祉まつりの舞台発表のため、皆が練習を重ね本番に臨みました。ダンスや歌、舞踊、車いすダンスなど皆で歌って楽しく踊りました。

ご家庭に不要になった入れ歯はありませんか

～不要になった入れ歯が、地域福祉活動や国際協力に役立ちます～
（今年度は、本会の福祉事業費として6,942円を受け入れました）

ＮＰＯ法人日本入れ歯リサイクル協会に協力し、不要入れ歯回収ボックスを設置しています。

回収した入れ歯は再資源化し、その益金を日本ユニセフ協会を通して世界の恵まれない子どもたちの支援のために役立てるとともに、社会福祉協議会が実施する福祉事業にも活用しています。携帯電話などにも再資源化が可能な貴金属が含まれているものがありますので、気軽にお持ち寄りください。

※金属のついていない入れ歯は、回収できません。ご注意ください。

＜回収ボックスの設置場所＞
①草加市社会福祉協議会 事務局ロビー
②草加市役所福祉課窓口

＜寄付方法＞
①一度、煮沸消毒をする。
②新聞紙もしくは封筒に入れる。
③回収ボックスに備え付けの「入れ歯寄付お名前票」に記入し貼付のうえ投函する。

※入れ歯がある程度集まらないと収益が得られないため、回収は年1回程度です。
回収後にお礼状を発送しますので、入れ歯を回収ボックスに入れてからお礼状が届くまでに日数がかかりますことをご了承ください。

車いすの貸し出し ～必要な時にお貸しします～

高齢や障がい等の理由で、自力での歩行が困難な方に、車いすの貸出を行っています（草加市民が対象です）。病院からの外泊、緊急時など必要なときにぜひご利用ください。

＜車いすの種類＞

自走式
自分でも動かせるタイプです。
車輪が大きく安定感があり、外出援助にお勧めです。

介助式
車輪が小さく、つき添いの方の介助が必要なタイプです。
コンパクトで小回りが利き、持ち運びに便利です。

＜貸出期間＞ ２週間以内

＜費　　用＞ 無料

＜手 続 き＞
利用申込書の記入が必要です。身分を確認できる物(免許証など）と、印鑑を持参のうえ、ボランティアセンターまでお越しください。
※貸し出しの際、車いすの運搬はしませんのでご了承ください。

元気に生きよう！楽しく生きよう！ ふれあい・いきいきサロン紹介

ふじの会

～地域のつながりを大事に～

●代表 白水 政子 ●活動場所等 プレミアムプレイス草加松原（中根）
●第3金曜日 午前11時から午後1時まで

このサロンを立ち上げたいと思ったきっかけは、【社協だより】を読んでサロン活動を知り、自分たちもサロンをやってみたいと思ったからです。マンション自体が新しいので、住民同士も顔見知りではありませんが、この「ふじの会」を通じ、ともにたすけあい、住民同士（地域）のつながりを今よりももっと強く持つことができたら・・・と強く感じます。

会員の皆さんでハイポーズ

「ふじの会」は、誰でも気軽に参加できるように毎回テーマを決めて活動しています。みんなで、「くれないひやむぎ」「おはぎ」「こんにゃく」づくりにも挑戦しました。皆で作って食べながら会話も弾み、参加者一人ひとりの笑顔が広がります。

楽しい笑顔が広がります

特に、94歳の会員の方が演奏するギターの音に合わせて、叔情歌、懐メロ、童謡などを参加者全員で合唱する時間は、とても心地よく会場が一気に盛り上がります。

まだ5月に発足したばかりで、手探り状態ではありますが、お金は掛けずに、皆が楽しく過ごせる有意義な時間をこれからも大切にしていきたいと思います。

12月は、「クリスマス会」を行う予定です。皆さんも、私たちと一緒にサロンに参加しませんか。

私たちは、これからも皆が元気で明るいサロンを目指して活動を続けたいと思います。

とらいあんぐる

～参加者（親子）とともに、成長し合えるサロン～

●代表 星島 由香 ●活動場所等 氷川会館（氷川町）
●第1月曜日・第2火曜日 午前10時から午後1時まで

私たちは、親子で【たのしくあそぼう！笑っちゃおう！】をテーマに0歳児から3歳児の子育て支援活動を行っています。

0歳児の【べびーくらす】、1歳児の【ちいさいこくらす】、2歳児から3歳児を対象とした【おおきいこくらす】の3つのクラスがあり、それぞれの子どもの成長に合わせてプログラムを組んでいます。

今日は何をするのかな

具体的には、手遊び、からだ遊び、布遊び、本の読み聞かせ、わらべうた、親子体操、工作など、親子で一緒に楽しめる盛りだくさんな内容で参加者にとても好評です。

サロン（おやこ広場）を始めて4年、草加の方はもちろんのこと、転居先のさいたま市や神奈川県からも参加いただくこともあり、うれしく思います。地域に根ざしたサロン活動の輪が少しずつ広がっていると感じます。

親子共にのびのび体を動かします

子どもの育つ環境要素に、季節感が大切だと考えています。9月はお月見団子作り、10月にはハロウィンの工作などをします。

プログラムを考えるのは大変ですが、スタッフや親子の笑顔に支えられ、「もっと喜んでもらおう！」と頑張っています。

このサロンを始めて思ったことは、子ども一人ひとりの能力が発揮できるよう支援することの重要性です。参加者（親子）から教えてもらうことがとても多く、お互いに成長し合える関係づくりの大切さを感じます。

初めての参加でも、先輩ママがサポートしてくれるので安心です。一緒に子育ての楽しさを分かち合いましょう。

社会福祉協議会では、サロン活動の紹介を通じてサロンの設置や活動を支援しています。詳しくは、下記の連絡先までご連絡ください。

報告 朗読奉仕員養成講座の終了

視覚障がいのある方を支援するボランティア養成の一環として、朗読による情報の伝達技術（発声方法やＣＤへの録音技術など）を学ぶ朗読奉仕員養成講座（8月7日から10月23日まで全９回）が終了しました。

受講者に感想を伺うと、「良い講座だった。これをきっかけにこれからも朗読活動を続けたい」「発音などの基本や滑舌が良くなった」など沢山の感想をいただきました。

これから活動が期待される朗読ボランティアの皆さん

受講された方の多くは、ボランティアサークルに入会するなどし、朗読ボランティア活動にご活躍しています。

募集 初心者向けボランティア講座
自分に何かできることを始めるために

「ボランティア活動に参加したい。でもどうしたら・・・」

ボランティア活動に興味がある方、これからボランティアを始めたい方を対象に初心者向けボランティア講座を開催します。

ボランティア活動について気軽に学べる講座です。

【日　時】平成27年3月2日（月）午後2時から午後4時まで
【会　場】草加市文化会館　レセプションルーム
【対象者】ボランティア活動に興味がある方、ボランティア活動をされている方でボランティアの初歩を学びたい市民の方
【受講料】無　料
【講　師】埼玉県立大学　　講師　新井　利民　氏
【定　員】80人（定員になり次第締切ります）
【申込み】地域福祉課　ボランティア担当
電話 048 － 932 － 6772

おしゃべりボランティア 地域で活動中!

10月下旬のある晴れた日の午後、おしゃべりボランティアを初めて利用する一人暮らしのＡさんは、２人のボランティアの訪問を受けました。

初対面なので、まずお互いに自己紹介をし、それからおしゃべりに移りました。

最初は少し緊張した空気が流れていましたが、Ａさんの飼っていた室内犬が場を和ませ、お互いの距離を一気に縮めてくれました。

楽しそうにおしゃべりしています。

その後、犬やご家族の話などをしてあっという間に時間が過ぎてしまいました。

この事業では、毎月１回ボランティアさん２人一組が訪問することになっています。

利用者募集中！

対象の方のお宅に、お話し相手をするおしゃべりボランティア支援員を派遣します。

興味のある方は、下記へご連絡ください。

【対 象 者】草加市に居住する60歳以上で一人暮らし（※日中独居を含む）または、高年者のみの世帯で、認知症状のない方
【利用内容】月１回１時間程度
【利 用 料】無料
【申 込 み】草加市社会福祉協議会地域福祉課
電話 048－932－6770
草加市長寿・介護福祉課　長寿企画係
電話 048－922－1342

「敬老会」事業

市内12の地区社協で敬老会が実施されました。その中で今号では、草加中央地区社協の取り組みを紹介します。

草加中央地区社会福祉協議会では、75歳以上の高年者2，528人に、記念品のタオルを配布しました。

さらに、9月17日に草加市中央公民館ホールで敬老会の式典を開催しました。

当日は、228人の皆さんが来場され、防犯講演会やアトラクションをご覧いただきました。

参加者からは「とても楽しかった、来年も楽しみにしています」や「どうもありがとうございました」、「面白かった、また来たい！」などの言葉をいただきました。

この事業は地区社協のメンバーである町会・自治会、民生委員・児童委員、婦人会など地域の方々の参画・協力によって行われています。

アトラクションに見入っています。

民生委員として思うこと

瀬崎地区　佐藤　日出男 氏

民生委員として、初年度の一年が経過いたしました。

当初は、何もわからず不安が大きかったことを思い出します。

活動をするに当たって、民生委員信条を基本に諸先輩方のアドバイスや定例会での情報交換の内容を踏まえた活動をしてまいりました。

見守り活動を中心に、一人暮らしの高年者の方たちが安心して楽しく生活できる環境づくりを目標に取り組んできましたが、十分な活動にはなりませんでした。

今後は、この1年で経験したことを活動に反映できるように努力していきたいと考えています。

活動を続けていく中で地域活動の大切さをより多くの皆さんにお伝えする事や一人暮らしの高年者の皆さん、そして精神的障害や身体に障害がある方々への支えをしっかりと行うことが必要だと感じています。

そして、活動を進めて行くえで制約のある、個人情報保護法との関連も踏まえつつ実践したいと思います。

ますます、高齢化が進む社会の中では、地域の助け合いが重要となります。

民生委員として行政との連携を図り、一人ひとりが楽しく安心して暮らせる環境を構築し、多くの人に笑顔を届けられるよう活動していきます。

おめでとうございます 結婚50年「金婚式」

11月13日（木）、アコスホールで金婚式を開催しました。

今年は157組のご夫婦の申し込みがあり、例年を上回る参加組数となりました。

お天気も素晴らしい小春日和で、参加者の金婚をお祝いしているようでした。

この日は、お祝いのアトラクションとして、高砂小学校の児童による踊りやリコーダー演奏、合唱、お祝いの言葉などを披露していただきました。とても元気で愛らしい姿は、参加者の涙を誘うほど感動的なものでした。

息がぴったり合った合唱

また、ヴァイオリニストの魚本あつ子氏とピアニストの守田絢子氏による参加者の新婚当時の懐かしい数々の楽曲演奏は、聴く人の琴線に触れるような素晴らしいものでした。

ご夫婦同士で仲睦まじく談笑をしたり、お隣同士で昔話に花を咲かせたりと、和気あいあいとした光景が至る所で見られた金婚式となりました。

これからも、お二人で末永くお過ごしください。

参加者からのコメント

代表でケーキカットをした田中ご夫妻に感想をお聞きしました。

①金婚式の感想

予想よりも人数が多くてびっくりしました。すばらしい式典でした。

子どもも孫も大きくなったので、小学生達のかわいい合唱に感動して涙が出ました。

ヴァイオリンとピアノの二重奏による懐かしい音楽を聴いたのは初めてで良かったです。

②結婚生活の思い出

二人の娘に恵まれました。なにもしてやれなかったが、子ども達も大人になり、海外や国内と色々と旅行に連れて行ってくれます。子ども達には感謝をしています。

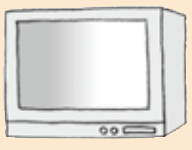
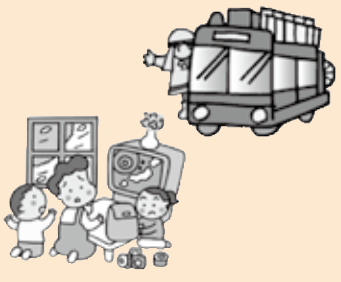
③結婚生活が長続きする秘訣

けんかをするが、気がつくと忘れたようにすぐに違う話題を二人で話している。お互いを思いやる…秘訣といえばそれが秘訣なのかな。

ケーキ入刀する田中ご夫妻

「手話通訳者派遣事業を知ろう」 ～聴こえない人の生活～

聴こえない人が生活で困ることは何でしょうか？

	こんな時どうするの？	対処方法
『家の中』	“電話をしたい”	FAXやパソコン、携帯電話のメールを使ったり、テレビ電話を通じて手話で話したりします。
	“来客がわからない” “毎朝決まった時間に目を覚ましたい”	インターフォンを押すと部屋の中でランプが点灯して来客を知らせる機器や設定した時間になると振動で教えてくれる腕時計などを使用します。
	“テレビを見る方法は？” 	テレビを「字幕あり」に設定すると字幕が出てきます。（テレビ欄に字と表示されている番組は字幕放送という意味です）この字幕機能を使って情報を得ます。
『家の外』	“災害が起きたらどうするの？” 	無線放送や周囲の声が聴こえないので不安になります。現在、無線放送をメールで知らせる事業を草加市障がい福祉課で行っています。また、緊急時は隣近所の方に避難場所を教えてもらえると安心します。そのためには日頃からのお付き合いが大切になります。

このような機器を使うことで情報を得ることができます。また、災害の時などお互いが助け合えるよう、日頃からのコミュニケーションが取れると良いですね。

草加市すこやかクラブ連合会 ～健康づくり講座～

9月19日に中央公民館ホールで、今年度2回目になる『健康づくり講座』として、『こうすれば元気に生きられる（ボケないでピンピンコロリ・・・）』をテーマに講演会を開催しました。

長寿ライフ研究会でメンタルトレーナーである講師の阿奈先生からは、「認知症の予防と体力の維持には、ふくらはぎと太ももの運動が効果大」との説明がありました。具体的には、つま先立ちや屈伸運動などが良いそうです。

今使われている認知症の薬には進行を遅らせることはできても、治す効果までは期待できないとの説明もありました。だからこそ、予防が大切だそうです。

「元気に長生き」講演をする阿奈先生

会場を埋めつくした約400人のすこやかクラブ会員の皆さんは、先生の講話に真剣に耳を傾けていました。

アトラクションでの踊り

すこやかクラブの会員を募集しています

すこやかクラブでは、健康づくり講座のほか、グラウンドゴルフやゲートボール、カラオケ、手芸、書道、絵画など、さまざまな活動を行っています。

おおむね60歳以上の方であれば、どなたでも入会できます。興味のある方は、社会福祉協議会までご連絡ください。

うまい話に騙されないで！ 防ごう 高年者の消費者被害

10月23日（木）、地域包括支援センターと草加市消費生活センターの交流会で、消費生活相談員から草加市の消費者被害の現状について説明がありました。

平成25年度は、草加市消費生活センターに938件の相談があり、そのうち業者と契約した60歳以上の当事者についての相談数は325件と、全体の約3割を占めました。

この背景には、多くの高年者が金銭面や健康に対する様々な不安や孤独感を抱えているということがあり、悪質業者は、そんな高年者の不安や孤独感に言葉巧みにつけこみます。

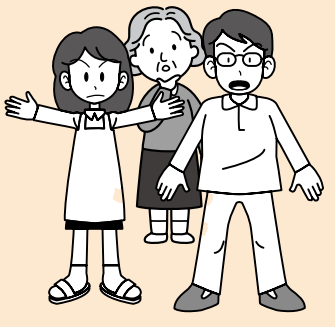
うまい話に騙されないために、次の4点を心がけましょう。

1 知らない人が親切に近づいてきて、「タダであげる」などと言われても、話に乗らないようにしましょう。

2 「今ならお得です」「今すぐ契約を」と迫られても、「相談します、考えます」と話を切りましょう。

3 「断るのは申し訳ない」と思わせるのも、悪質業者の手口です。必要のないものは「いりません」とはっきり断りましょう。

4 消費者被害にあわないために、知らない人は絶対に家に入れないことと、断る勇気を持つことが大切です。



○平成25年度　市内の高年者に多い相談とトラブルの手口　ワースト3

第1位　送りつけ商法
頼んでいない健康食品などが、代引きで送りつけられる。

第2位　通信関係の被害
ワンクリック詐欺、架空請求メールが届く、通信費が安くなるという勧誘電話など

第3位　劇場型勧誘
複数の人物が役割を演じ、もうけ話をもちかけて商品の購入をあおる。

その他　身に覚えのない訴訟のハガキが届くなど

「怪しい」「騙された」と思ったら…
次の窓口までご相談ください。

【消費者被害に関すること】
草加市消費生活センター
電話　048（941）6111

【高年者全般に関すること】
担当地域の各地域包括支援センターまで

センター名	電話番号	担当地域
谷塚・瀬崎	（929）3613	谷塚町、谷塚、瀬崎
谷塚西部	（929）0014	谷塚上町、谷塚仲町、新里町、柳島町、遊馬町、両新田東町、両新田西町
草加中央・稲荷	（959）9133	神明、住吉、高砂、手代町、吉町、中央、稲荷
草加西部	（946）7030	草加、西町、氷川町
松原・草加東部	（932）6775	松原、栄町、松江
安行	（921）2121	原町、北谷、北谷町、苗塚町 小山、花栗
川柳・新田東部	（932）7007	柿木町、青柳、青柳町、八幡町 中根、弁天
新田	（946）0520	新栄町、長栄町、清門町、金明町、新善町、旭町

脳の元気は体の元気
脳力アップ学習教室 参加者募集

脳を活性化させるには、簡単な読み書き、計算を続けることが非常に効果的です。

この教室では、簡単な読み書きや計算、1から100までの数字を並べるすうじ盤を行っています。

みなさんのお申し込みをお待ちしています

期　間　1月9日～2月27日の金曜日（全8回）
時　間　①午後1時30分から2時30分まで
②午後2時30分から3時30分まで
会　場　草加市文化会館
内　容　簡単な読み書きや計算
対　象　65歳以上
定　員　各回16人
費　用　月額1800円（教材費として）

【申込み】
松原・草加東部地域包括支援センター
電話　048（932）6775

何分でならべられるかな

介護講習ON社協だより 第7回

家族で介護している方へ向けて介護技術を紹介する「介護講習ON社協だより」。

今回は、「口腔ケア」です。ケアを手伝い習慣づけて、口腔内を清潔に保ちましょう。

歯磨き

（1）歯ブラシをぬらし、歯磨き粉をつけて利き手で磨きます。

（2）前歯、奥歯、歯の裏側などを、3～4分ぐらいブラッシングします。利き手の奥は磨きにくいので、手伝ってきれいにします。

（3）コップに注いだぬるま湯を口に含ませよくすすぎ、受水盆などに出します。

（4）口の周りを、乾いたタオルでふきます。

※ブラッシングできない場合

（1）綿棒をぬるま湯で湿らせ、よく絞り、上唇と歯肉の間をふきます。

（2）綿棒をかえて下唇と歯肉の間をふきます。舌の裏、奥もふきます。

（3）綿棒にぬるま湯をつけて、上下歯の表裏をていねいにふき取ります。

（4）ぬるま湯を口に含ませよくすすぎ、口の周りを乾いたタオルでふきます。

ワンポイントアドバイス

口腔内を不潔にしていると、肺炎等の感染症になることがあります。ケアの方法は、ほかにもありますので、訪問歯科などを利用してみるのも良いでしょう。

当事業所では、ご自宅で介護技術のコツを紹介する、「出前介護講座」を行っています。

希望される方は、次の問合せ先までご連絡ください。日時等は、ご相談に応じます。

【問合せ】
介護課介護サービス担当
電話　048（932）6777

時間をかけずにおいしく作ろう
社協ヘルパーの簡単介護食調理実習！

おいしくヘルシーで、時間がかからない介護食の調理実習を、社協ヘルパーが行います。日程は次のとおりです。お申込みを、お待ちしています。

1日　程　第1回　平成27年1月21日（水）
午前10時から午後0時30分まで
草加市文化会館　実習室
第2回　平成27年1月22日（木）
午前10時から午後0時30分まで
氷川コミュニティセンター 実習室
2費　用　300円（食材費として）
3締　切　平成27年1月14日（水）

【申込み】
介護課介護サービス担当
電話 048（932）6777

前回の実習では、ロールキャベツを食べやすく調理しました。

登録訪問介護員募集中！

一緒に働きましょう！
一生懸命なあなたを待っています

職　種　登録訪問介護員
資　格　介護福祉士、訪問介護員2級以上又は同行援護従事者養成研修修了者
年　齢　65歳まで
賃　金　身体介護　1350円～
生活援助　1050円～
（処遇改善費50円を含む。夜間・早朝・休日割増あり）
※同行研修を実施しています。

【問合せ】
介護課介護サービス担当
電話　048（932）6777

ヘルパーからみなさんへ
・利用者のみなさんの笑顔や感謝の言葉は、大きな励みになります。やりがいのある仕事です。

行事予定

12月
1日～　地域歳末たすけあい募金運動
26日　仕事納め

1月
5日　仕事始め
21日、22日　介護食調理実習
31日　法人後見支援員等養成講座（1日目）

2月
7日　法人後見支援員等養成講座（2日目）
21日　法人後見支援員等養成講座（3日目）

3月
下旬　社協理事会、評議員会
共同募金会草加市支会理事会

社協の各種相談案内

（祝日・休日を除く。相談は無料です。）

●ふれあい福祉相談

一般相談（電話・来所）

毎週　火・金曜日 午前10時～午後３時
電話　048－932－6789

法律相談（３日前までの予約のうえ来所）

毎月　第３金曜日 午後１時30分～３時30分
電話　048－932－6789

●ボランティア相談（電話・来所）

毎週　月曜日～金曜日 午前８時30分～午後５時15分
電話　048－932－6772

●手話通訳に関する相談（FAX・電話・来所）

毎週　月曜日～金曜日 午前８時30分～午後５時15分
FAX　048－932－6781　　電話　048－932－6770

●介護保険に関する相談（電話・来所）

毎週　月曜日～金曜日 午前８時30分～午後５時15分
電話　048－932－6773

●在宅介護に関する相談（電話・来所）

毎週　月曜日～土曜日 午前８時30分～午後５時15分
電話　048－932－6775（松原・草加東部地域包括支援センター）

●あんしんサポートねっと相談（電話・来所）

毎週　月曜日～金曜日 午前８時30分～午後５時15分
電話　048－932－6788

●成年後見制度に関する相談（電話・来所）

毎週　月曜日～金曜日 午前８時30分～午後５時15分
電話　048－932－6788

●税務・経営に関する相談（前日正午までの予約のうえ来所）

毎月　第２木曜日（祭日の場合は、第3木曜日）午後１時30分～４時30分
電話　048－263－0781

相談場所

草加市社会福祉協議会（草加市松江一丁目１番32号）

手話通訳だより SIGN LANGUAGE INTERPRETER

『年末年始における手話通訳者の派遣依頼について』

12月29日（月）から１月３日（土）までの間、緊急に手話通訳者が必要になった時は次の方法でお申込みください。

緊急で手話通訳者を依頼したい時

FAX番号　０４８－９２８－８４５４（消防署）

どんなとき

例）「緊急で病院へ行きたい！でも救急車は不要」⇒手話通訳者のみの依頼
★他の生活全般に関わる内容でも緊急の場合には対応します。

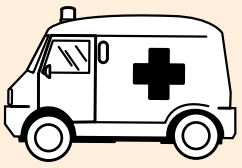
依頼方法

・住所、氏名、FAX番号、内容、時間、行き先、待ち合わせ時間、待ち合わせ場所を書いてFAXしてください。
⇒手話通訳者が依頼場所（病院・自宅等）へ向かいます。

☆事前に手話通訳者が必要と分かっている場合は12月26日（金）午後５時15分までに社会福祉協議会FAX：０４８－９３２－６７８１又はメール：shuwa@soka-shakyo.jpへお申し込みください。

救急車・消防車を呼びたい時（１１９番通報）

FAX番号　１１９（消防署）



依頼方法

・住所、氏名、ＦＡＸ番号、状況などを書いてFAXしてください。
※手話通訳者が必要な場合は、「手話通訳者必要」と書いてください。

注意事項

★草加市社会福祉協議会・草加市障がい福祉課・消防署には、専用のFAX用紙（FAX119用紙）が設置してあります。ただし、上記に提示した内容を明記していれば、これ以外の用紙でも構いません。
★連休中は、午前８時30分から午後５時15分まで、通訳者が常時待機しています。
それ以外の時間帯（午後５時15分から翌日午前８時30分まで）にも対応しますが、連絡や派遣に時間がかかったり、手配できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
★12月27日（土）、28日（日）、平成27年１月４日（日）は通常の緊急時体制（土日夜間対応）で対応します。
★平成27年１月５日（月）以降は通常の勤務体制（午前８時30分から午後５時15分まで）に戻ります。
★不明な点がありましたら、地域福祉課手話通訳者派遣事業担当までお問い合わせください。

電話：048－932－6770　FAX：048－932－6781

社協に寄せられた皆様の善意

平成26年９月６日～平成26年11月20日

皆様からのあたたかいご寄付をありがとうございます。今後とも、本会の事業運営にご理解、ご協力をよろしくお願いします。

（敬称略　単位：円）

氏名・名称	寄付金額
鈴木　勝四郎	6,184
草加落語会	15,600
守谷　のり子	10,000
第６回　埼玉県空手道交流大会	50,000
財満　征	5,000
第36回　谷塚民謡民舞会	21,720
株式会社　小山建設	20,000
君嶋　栄、君嶋　よしの	300,000
谷塚中部婦人会	20,000
草加ふささら　第23回グラウンドゴルフ中央大会ホールインワン基金	6,620
中央建設協同組合	10,000
草加市ダンススポーツ連盟	30,000
鈴木　敏男、鈴木　和子	1,000,000
押川　福恵、長谷川　幸子	100,000
新里コスモスクラブ（グランドゴルフ）	29,974
第11回明治神宮崇敬会　親睦グラウンドゴルフ大会	1,000
三蔵商事株式会社　草加健康センター	300,000
匿名　５件	40,500
合　計	1,966,598

氏　名	寄付物品
明治安田生命　草加営業所	雑巾100枚
財満　征	タオル等107本
河野　由紀子	切手1,110円分
内田　光子	タオル100本
武内　善夫	切手18,459円分

育てよう福祉の芽

～社会福祉活動のさまざま～

永年にわたって福祉活動をされている個人の方々をはじめ、共同募金運動に対してご協力いただいている団体等、また社会福祉協議会の事業活動にご理解、ご賛同のもとで多額の寄付をいただいている皆様に感謝状を贈呈しています（今年の社会福祉功労者表彰式の様子は、今号３頁参照）

後日、感謝状をお受け取りになられた方々から、
「草加市の福祉活動に貢献していきたい」
「市民の皆さんにもっとＰＲを。社会福祉協議会のことを知ってほしい」
などのお話を伺うことができました。

草加市内の企業、福祉団体、施設の皆様へ

社会福祉協議会の事業活動に賛同いただいたうえで、事業及び活動紹介などの掲載希望者を募集しています。

詳しくは、総務課までご連絡ください。

電話：０４８－９３２－６７７０

次号の「そうか社協だより」（第142号）は平成27年３月15日（日）発行予定です。